

平成 30 年 1 月 16 日

株式会社 bitFlyer

**【重要】 Lightning 現物 (BTC/JPY) と Lightning FX の  
価格乖離の縮小を目的とした「SFD」導入予定についてのお知らせ**

いつも bitFlyer をご利用いただきましてありがとうございます。

Lightning FX をお客様に安心してビットコイン取引を出来る場としてご利用いただくため、Lightning 現物 (BTC/JPY) と Lightning FX の価格乖離の縮小を目的として、1 月中を目処に「SFD」の導入を予定しております。

SFD とは、「Swap For Difference」の略称で Lightning FX に適用されます。価格乖離が 10% 以上になった場合には、価格乖離が拡大する方向の約定をされたお客様から約定金額 (日本円) に応じた SFD を徴収し、縮小する方向の約定をされたお客様に SFD を付与いたします。

徴収・付与する金額は約定金額 (日本円) に対して、約定時の価格乖離の程度に応じて決定される SFD 比率を乗じて算出されます。

例：

Lightning 現物 (BTC/JPY) (最終取引価格：2,000,000 円) が Lightning FX (最終取引価格：2,300,000 円) 対比 15% 高く乖離しているときに Lightning FX で 1 BTC/2,300,000 円 (A さん買い、B さん売り) の約定が発生した場合の SFD 額について

A さん：建玉決済時に、23,000 円を SFD として徴収

B さん：建玉決済時に、23,000 円を SFD として付与

また、Lightning FX の取引画面にて価格乖離率を確認できるようにいたしました。

当社が定める比率は下記ご参照下さい。

SFD の算出に用いる比率：

価格乖離	SFD 比率
10% 以上 15% 未満	0.5%
15% 以上 20% 未満	1.0%
20% 以上	3.0%

今後とも皆様にご満足いただけるようなサービスの拡充に努めます。引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願いたします。